

(別記様式第15号)

令和3年度

事業進捗状況報告書

事業 主体名	森林病虫害被害枯損木利活用事業 実務者(説明者)氏名：橋詰 祥樹
-----------	-------------------------------------

No.	事業項目	事業名
1	③	令和3年度 森林病虫害被害枯損木利活用事業
事業費 2,935千円 (うち森林づくり県民税： 1,696千円)		

事業目的

(1) 地域の森林・林業の現状と課題

松くい虫被害の発生した森林内に放置されている枯損木等が増加しているため景観や安全面での対策が必要となっている。

(2) 本事業の目的

放置されている松くい虫枯損木等を木質バイオマス発電施設の燃料として有効活用する。

事業内容

(1) 実施場所 上田市古安曾

(2) 対象者 上田市

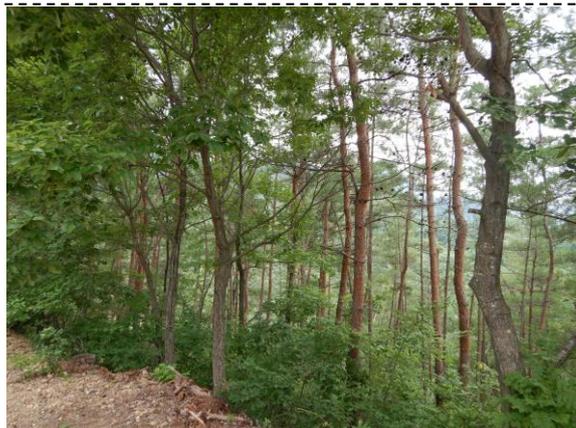
(3) 実施方法 松くい虫枯損木等を伐採、集材したのち木質バイオマス発電所へ運搬する。

(4) 事業目標及び当年度事業量

①全体計画(令和元年度～令和3年度)

②令和3年度進捗状況

B



事業効果

(1) 事業実施による効果

(事業目的に対応する効果について記載)

森林内に放置されている松くい虫枯損木等をバイオマス燃料として利用することで再生可能エネルギーの普及に寄与するとともに、地域の景観改善や安全確保も図ることができる。

(2) 継続性

(事業又は事業効果の継続性、発展性について記載)

枯損木等を搬入する木質バイオマス発電所は FIT 法に基づき安定した電力の買取価格で運営されており、継続的に資源化して利活用することが出来る。

(3) 普及性

(事業の効果が県民等の目に見える形で発現されるものであることについて記載)

松くい虫枯損木等の有効活用に資するものであり、木質バイオマス発電所の稼働と併せて情報発信が可能である。

事業の検証及び評価

(1) 目標に対する成果の状況

(2) 課題

(3) 次年度以降の取組方向

事業を現行どおり継続する

(今後の事業実施見込について記載)

事業内容を見直して継続する

(見直し内容及び今後の事業実施見込について記載)

事業を継続しない

(継続しない理由を記載)

事業の制度等に対する要望等

-
-
-
-